

～みんなで考え、みんなで決めて、みんなで作る～

みんなのまち通信いちき

地域で暮らす人々が中心となって、市木地区の課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践するしくみづくり(地域連携組織の設立)を市木地区でも進めています。

これからの動きについて

本年度の始まりの動きとして、木城町で有償ボランティアをしておられる方々をお招きして勉強会をする予定でしたが、宮崎県が独自の緊急事態宣言を発令したことから、止む無く延期としました。

5月9日に三役会を開催しその旨を決め、今年度第1回の運営委員会を6月15日(火)に開催することにしました。

主に地域連携組織のチーム名やビジョンの設定、実施計画について話し合う予定です。



本城市木線

「道の駅くしま」の開業に伴い、よかバスも大幅な運行改正が行われました。

毎週金曜日に市木から本城(串間温泉いこいの里)へ山越えで抜ける路線が新設され、中福良サロンのみなさんは早速「乗り方教室」に応募しました。料金の支払い方法、乗り継ぎ方を含め「乗り方」を学びながら新路線を体験しました。

市木の最寄り停留所から7:30の便で出発。くしま温泉いこいの里、都井岬のパカラパカ、道の駅くしまと回り、気心知れたメンバーとのプチ旅行になりました。この様子は広報7月号に掲載される予定です。



たのしかったあ

ハケ谷地区防災訓練

5月16日（日）にハケ谷地区で初の試みとなる防災訓練が行われました。

課題の「洗い出し」のよい機会になりました。

[自治会長清水さん]

- 今後の災害はこれまでの経験からだけで予想することはできない。
- 早めの避難をくれぐれも心掛けてほしい。
- 日頃から避難時の状況に不安がある人は知らせておけば、私たちが玄関口まで様子を見に行きます。

[消防分団長成田さん]

- 「避難勧告」はなくなり、以後「避難指示」になるので、早めの避難を考えてほしい。
- 普段から近所の方たちの体力や年齢等を把握しておくといざという時、動きやすい。

[防災士瀬越さん]

- 身の回りで起きる普段と違う出来事に気を配りましょう。
- 各自の体力や健康状況、家の立地条件を把握しておきましょう。



市木地区いきいきサロン

私から「変わりないですか？」と声をかけさせていただいて、少しずつ集落支援員の存在と役割を覚えてもらっています。



(石原)



サロンのメンバーでちょっとお出かけ
(海北)



(内の畑)

ちょうど梅のシーズン。梅干しづくり談義に花が咲きました。

梅の木の手入れや赤紫蘇のお気に入りの仕入れ先など、それぞれ手の内を披露していました。



この日は包括センターのお話でした
(ハケ谷)

市木地区地域連携組織設立準備委員会 事務局
串間市役所市木支所内 担当：佐藤明子
☎：71-5011 📠：71-5012